



未来に響く文化の鼓動

札幌文団協

札幌文化

団体協議会

ニュース

第72号

- 札幌文団協の目的
札幌における各文化団体の連絡協調をはかり、文化の発展をめざします
- 札幌市民憲章5章
世界とむすぶ高い文化のまちにしましょう



▲「第53回SAPPOROぶんだんきょうフェスティバル」和の部・オープニング

「文化する場」を考える

札幌文化団体協議会

会長 下沢敏也



今年10月、令和5年1月より1年10カ月にわたる改修休館期間を経て、ついに札幌市教育文化会館がリニューアルオープンとなりました。文団協の事務局も、間借りしていたキタラから元の事務室への引越しが完了し、ともに再スタートを切ることができました。

フェスティバル舞台部門は、真新しい座席の教文・大ホールでの開催が叶い、新たな幕開けに喜びひとしおです。札幌市民が自らの活動を発表できる晴れの場として、会館と連携協力し文化の拠点づくりに参画してまいる所存です。

同じく10月に開催した展示部門においても、会場の札幌文化芸術交流センターSCARTS(札幌市民交流プラザ1・2階)の協力をいただき、今年は一層賑やかな内容となりました。展示作品の充実はもとより、コロナ以来漸く6団体が揃い日替りで楽しめたお茶席や、市民公募の各種体験教室も子供さんを含め沢山のご参加をいただき、2階会場には文団協の「ぶ」の字をかたどった、顔はめフォトスポットなども登場しました。

誰でも一緒に文化活動ができ、楽しめる場があること、文化する権利は市民に等しくあることを胸に、これからも集い、発表し、体験してみる「文化する場」づくりを考えていきたいと思えます。

『創造性あふれる文化芸術の街』札幌の市民としての誇りを持って、わたしたち「ぶんだんきょう」とともに来年も前へと、進んでいきましょう。

舞台部門 (3公演)

10月12日(土)夜(洋の部)、13日(日)昼(和の部)・夜(洋の部)
 札幌市教育文化会館・大ホール
 入場者数 1,345人
 ※半券再入場の人数は、含まれていません。

第53回 ぶんだんきょうフェスティバル

教文リニユーアルオープンに合わせ、今年は10月開催となったフェスティバル。文化の秋を彩った作品の数々を写真で振り返ります。

次回、第54回SAPPORO
 ぶんだんきょうフェスティバルは、

舞台部門

◆洋の部 10月4日(土)夜
 ◆和の部 10月5日(日)昼
 カナモトホール(札幌市民ホール)



芸術選賞【洋の部】DANCE STUDIO LoRe



芸術選賞特別賞 能藤玲子



芸術選賞【和の部】花柳流貞美乃会



撮影(洋の部):
 フォトワークス 西岡 克浩

展示部門

10月25日(金)～27日(日)
 札幌文化芸術交流センター SCARTS(札幌市民交流プラザ内)
 1階コート(展示)、モールA・B(いけ花・展示)、
 2階スタジオ1・2(お茶席)、モールC(体験教室ほか)
 入場者数 延べ3,024人



芸術選賞 佐藤 武「孤獨な朝」「最果ての地」



下記の日程および会場で開催いたします。

展示部門

◆展示・いけ花・お茶席・体験教室 8月8日(金)～10日(日)
 札幌文化芸術交流センター SCARTS

令和
6年度

札幌文化団体協議会文化賞各賞決定

【文化賞】 札幌能楽会（能楽）

さつぼろのうがくかい

設立年月日／昭和34年1月11日 代表者／会長 坂井隆夫

主な業績／昭和34年の創立以来65年にわたり、能楽の普及発展に寄与することを目的として活動してきた。現在の会員はシテ方三流（観世流、宝生流、喜多流）と囃子方の約100名異なる流派の会員が長きにわたり活動している能楽団体は、全国的にも例をみない。毎年「北海道神宮例祭奉納能楽」「能楽鑑賞のひととき」「札幌文協フェスティバル」「定期能楽大会」等の発表を通して、市民が広く能楽に触れる機会を提供。所属会員の中からは、これまで札幌芸術賞、市民芸術賞、市民文化奨励賞等の受賞者も多数輩出している。



【文化賞】 榎谷博子（バレエ）

ますや ひろこ

生年月日／昭和27年7月23日

主な業績／7歳からバレエの道に入り、昭和62年に榎谷博子バレエスタジオを開設。谷桃子バレエ団在団中、同バレエ団公演・日本バレエ協会公演、文化庁移動公演などに出演。香港、台湾など東南アジア公演にもソリストとして出演。日本バレエ協会運営委員等を務め、永年にわたり北海道のバレエ界を牽引してきた。また、豊平区文化団体協議会の事務局次長及び舞台部門の責任者として会員をまとめている。



平成4・5年札幌市民芸術祭奨励賞、平成23年第3回青少年のためのバレエコンクール優秀指導者賞、平成30年舞踊文化功労賞を受賞。

【文化賞】 緑祥千晶（邦舞）

りよくしやう ちあき

生年月日／昭和25年4月11日

主な業績／昭和53年から母である西崎緑江美に師事。令和6年に緑祥流 緑祥千晶舞踊研究所を創流。札幌市東区文化団体協議会では、理事・常任理事・副会長を歴任し、現在は相談役として後進の育成に当たっている。同会の「邦舞まつり」及び「オータムフェスティバル」、また札幌文協フェスティバルにも積極的に参画し、伝統芸能の普及と伝承、後継者育成に努めている。



平成24年札幌市東区長表彰、平成30年札幌市社会教育功労者表彰、令和3年第50回SAPPOROふんだんきょうフェスティバル芸術選賞、令和5年札幌市民芸術祭奨励賞等を受賞。

【文化功労賞】 渡會竹峯（茶道）

わたらい ちくほう

生年月日／昭和16年1月21日

主な業績／京都に生まれ、学生時代の部活動から煎茶道の世界に入る。昭和58年には北海道にふさわしい煎茶道を追求するべく、先代の林竹峯と共に、「煎茶道 竹峯流」を創設。朝日新聞社、NHK、三越百貨店での文化教室のほか、札幌市役所福利厚生などで永く指導を行い、後進の育成に努めた。昭和35年より札幌文化団体協議会に入会し、ライラック祭り協賛の野だて、札幌文協フェスティバルの茶席への参加などを通じて、日本文化としての煎茶道の普及・啓発・発展に取り組んでいる。



【文化奨励賞】 鈴木明倫（洋舞）

すずき あきのり

生年月日／昭和61年4月21日

主な業績／DANCE STUDIO Lore主宰。10歳より幅広いジャンルのダンスを学び、数々の大会で受賞を重ねる。東宝ミュージカル「エリザベト」など数多くの作品に出演。また、韓国や香港のフェスティバルに招聘され、作品の発表やワークショップを行う。平成16年オールジャパン学生ダンス選手権全国大会コンセプト賞受賞、平成19年KING DANCE CONTEST FINAL準優勝、令和6年第53回SAPPOROふんだんきょうフェスティバル芸術選賞受賞。



令和7年度 各区文団協の主な活動予定

※日程は変更になる場合があります。

- [東 区] 東区民センター
7月予定 第38回東区文団協邦舞まつり
9月予定 第48回オータムフェスティバル
- [北 区]
10月予定 第43回北区文団協フェスティバル
- [西 区] 西区民センター
2月1日 第2回新人発表会
- [厚別区] 厚別区民センター
11月 第32回厚別ふれあいフェスティバル
～舞台部門と展示部門の集い
- [清田区]
7月 第22回芸能発表会
- [中央区] かでる2・7
8月30日～31日
第22回札幌市中央区文化団体協議会芸術祭
- [南 区] 南区民センター
9月又は10月
第9回FESTIVAL
- [豊平区] 豊平区民センター
時期未定 第8回芸術祭フェスティバル
- [白石区] 白石区民センター
時期未定 第8回白石区文団協芸術祭フェスティバル
- [手稲文化協会] 手稲区民センター
6月 チャリティ舞踊の集い
10月 手稲文化祭
12月 年忘れ演芸大会

各賞を受賞された方々

- 札幌芸術賞 加藤正叙(書道)
- 同 八木幸三(音楽)
- 札幌市社会教育功労者表彰 高濱和美(邦舞・東区)
- 北海道地域文化選奨特別賞 荒川寿彦(二代目瀬川実蔵)(太鼓)

新役員ご紹介

今年度の総会で承認された新役員は
下記の方々です。

- 副会長 渡邊 アヤカ(東区・大正琴)
監 事 加藤 青園(書道)
理 事 八木 幸三(音楽)

(令和6年5月9日付け)

新会員ご紹介 (令和5年12月～令和6年11月)

どうぞよろしくお願いいたします。

【団体会員】

- * 茶道玉川遠州流玉川会(茶道) 令和5年12月入会
- * 嘉門流千鶴の会(邦舞) 令和6年3月入会
- * 株式会社ピーアールセンター(舞台芸術) 令和6年10月入会
- * 西川流日本舞踊教室 延菊会(邦舞) 令和6年11月入会

【個人会員】

- * 萩鶴 アキ(小説家・茶道家) 令和5年12月入会
- * 清水 宏晃(木工) 令和6年4月入会
- * 田辺 麗鶴(書道) 令和6年4月入会
- * 佐藤 玲子(フラワーアレンジメント/リボンワーク) 令和6年4月入会
- * 北川 智浩(陶芸) 令和6年5月入会
- * 佐藤 潤子(絵画) 令和6年6月入会
- * 叶 千花(邦舞) 令和6年10月入会



札幌文団協
ホームページ



札幌文団協
Instagram



札幌文団協
X



札幌文団協
Facebook



札幌文団協
会員イベント情報
Event information archive

当会ホームページで、会員皆様の活動状況をお知らせしています。
また、公式SNSも含め掲載依頼も随時受付しています。
ご希望の方は事務局まで情報をお寄せください。

第46回文化交流パーティーさっぽろ
日時／令和7年1月13日(成人の日)
正午開始
会場／京王プラザホテル札幌

**令和7年度
札幌文団協の事業予定**

- | | |
|------------|---|
| 4月 10日 | 常任理事会
(札幌市教育文化会館・研修室304) |
| 4月 17日 | 役員会
(札幌市教育文化会館・研修室402) |
| 5月 8日 | 総会
(札幌市教育文化会館・研修室403) |
| 5月 20日 | フェスティバル実行委員会
(札幌市教育文化会館・研修室402) |
| 5月 14日～25日 | 2025さっぽろライラックまつり
(第67回) (大通公園ほか) |
| 8月 8日～10日 | 第54回SAPPOROぶんだんきょう
フェスティバル
展示／いけ花／お茶席部門、体験教室
(札幌文化芸術交流センター SCARTS 1階・2階) |
| 8月 15日～17日 | 第7回子どもアール・ブリュット
北海道みらい作品展 (主管)
(札幌文化芸術交流センターSCARTS
1階・モールAB／北海道文団協主催) |
| 10月 4日～5日 | 第54回SAPPOROぶんだんきょう
フェスティバル
舞台部門(カナモトホール) |
| 11月 1日～3日 | 2025さっぽろ菊まつり(第63回)
(チカホほか) |
| 11月 | 各区文団協会長・事務局長会議 |
| 令和8年1月12日 | 第47回文化交流パーティーさっぽろ |



~~~~~ あ と が き ~~~~~

9月教文事務所への引越しもそこそこに、10月のフェスティバル運営に追われた今年の秋。11月の今、ようやく一息ついて秋を楽しもうと思っていたところ、急な寒波が襲来し一晩で雪が積もり、季節が一気に冬へと進んでしまいました。クリスマスツリーの点灯とともに、年明け「文化交流パーティーさっぽろ」の準備も始まります。秋に続いて、この冬、そして来たる春も、ぶんだんきょう活動で札幌の文化シーンが、にぎやかに盛り上がりますように。

**第66回**

**さっぽろライラックまつりに参加**

昭和34年、「ライラックの花が咲き揃う季節に文化の香り高い行事を行う」という文化人(北海道文団協の会員たち)の呼びかけにより始まったのが、ライラックまつりです。

今回は5月15日(水)～26日(日)の日程で開催されました。大通公園6丁目でのオープニングセレモニーでは、実行委員長として下沢敏也 札幌文化団体協議会会長が挨拶し、記念植樹、市民へのライラック苗木プレゼントも行いました。

また、会員による野だてや、いけ花展示、書道体験コーナー等もあり、初夏の爽やかな晴天のもと会場は大変にぎわいました。

その他のイベントの様子は、さっぽろライラックまつり公式ウェブサイトをご覧ください。

次回第67回の会期は、令和7年5月14日(水)～25日(日)です。

